

- .....
1. 佐賀県地域共生ステーション資質アップ研修講演会（第2回）8月20日（土）  
メートプラザ大ホール 20日（土）は是非ご参加ください。
  2. 熊本地震 南阿蘇村支援「竹田市ベースキャンプ」へのボランティア派遣7月末
  3. 北波多地域共生交流イベント報告 ～主催NPO法人ひまわり真心の家～
  4. 地域共生ステーションアンケート集計・報告書を作成中！！【回収114事業所】
  5. ブロック活動・予定・事務連絡
- .....

8月20日（土）は、是非ご予約を！！介護保険は変わっていきます。

今後の準備に必見の研修です。お申込は別添ファックスで！！

1. 佐賀県地域共生ステーション資質アップ研修会 （第2弾）

## 「新しい福祉ビジョンその準備」

講師： つばさグループ（株）オールプロジェクト代表取締役

社会福祉法人 志真会（千葉県）

理事長補佐 **津金澤 寛** 氏

### ○講師プロフィール

津金澤 寛（つがねざわ ひろし）

「つばさグループ 株式会社オールプロジェクト」代表取締役

「つばさグループ 社会福祉法人 志真会」理事長補佐

つばさグループは介護、障害、教育、保育、学童保育、飲食、不動産、健康事業等の様々な分野を手掛けている。また本講師は厚生労働省、都道府県、医師会、看護協会、介護支援専門員協議会、民間シンクタンク等の依頼で年間約50本の講演等を行っており、厚生労働省老人保健健康増進等事業の調査委員にも参加している。

《略歴》 1971年生まれ。（千葉県）

資格：社会福祉士・介護福祉士・精神保健福祉士・主任介護支援専門員（現役）

職歴：H3年4月～H19年6月 社会福祉法人嬉泉

H19年6月 つばさグループ（株）オールプロジェクト 取締役

H22年6月 つばさグループ（株）オールプロジェクト 代表取締役

H23年6月 つばさグループ 社会福祉法人志真会 理事長補佐

経歴：H24年11月 シルバー新報

掲載

H24年8月	ダイヤモンド社「千葉の注目20社」	掲載
H25年4月	厚生労働省 老人保健健康増進等事業 「定期巡回随時対応サービスの質の向上に関する調査研究事業」 (24時間在宅ケア研究会受託研究分) 委員就任 「集合住宅における定期巡回随時対応サービスの提供状況に関する調査研究事業」(三菱UFJ リサーチ受託分) 委員就任 「訪問介護サービスにおける短時間の身体介護の提供状況に関する調査研究事業」(三菱総研 受託分) 委員就任	
H27年4月	厚生労働省 老人保健健康増進等事業 「定期巡回・随時対応型訪問介護看護の実態と効率的なサービス提供のあり方に関する調査研 究事業」(24時間在宅ケア研究会受託研究分) 委員就任	
H27年05月	メディカ出版 医療と介護のNEXT VOL.1 NO.2	掲載
H27年06月	メディカ出版 医療と介護のNEXT VOL.1 NO.3	掲載
H28年06月	一般社団法人 24時間在宅ケア研究会	理事 就任
H28年07月	株式会社北隆館 地域ケアリング8月号	掲載

介護保険制度を中心にした事業が続いてきた中で、今後の更なる改正への不安の声は多く、新たな事業展開が求められています。総合事業への参入も含め、他の制度サービスの可能性など、発想の転換が求められています。

厚労省から「地域包括ケアシステムの方向性～新しい福祉ビジョン～」が示されました。そこには地域の実情を踏まえた支援の総合的な提供として「地域において誰もが支え合う共生型社会を実現し、人口減少下における効率的で柔軟な事業運営を確保するため、まちづくりの一つの形として、高齢、障害、児童等の福祉サービスを総合的に提供できる仕組みを推進する」とされています。それを実現するための運用上のガイドラインも示されています。これは佐賀県がこれまで長年推進してきた共生ステーションの考え方そのものです。今後どのような心構えで、どういう備えが求められるのか、介護保険の動向に精通され、講演等精力的に活動されている講師をお招きし、皆さんと前向きな危機意識を共有し、共に考えていきましょう。(別添チラシ)

※研修講演会になります。時間も2時間になります。佐賀に一度来られたときにお話しをお聴きし、これは連絡会の方には是非聞いておいていただきたいと思い企画しています。是非ご予約ください。(事務局)

## 2. 南阿蘇村支援「竹田市ベースキャンプへの派遣」7月末で終了

竹田市ベースキャンプからの南阿蘇村支援のボランティア派遣は、7月末で終了しました。

31日は「新しい地域ささえ愛推進フォーラム in 竹田」が開催され、その中で「南阿蘇支援ボランティアベースキャンプを通じて広がる助け合い」と題し、これまでの活動が報告されています。

県境を越え、県内外から多くのボランティアが竹田のベースキャンプから派遣されました。総数は1998名。竹田市社会福祉協議会を中心としたスタッフの皆様にも心より敬意を表したいと思います。

ベースキャンプ立ち上げの当初は大変なご苦勞もあったようです。しかし、最後には南阿蘇の皆様からも信頼され、スタッフからは8月以降もベースキャンプを続けたいという意見も多く出たよ

うでした。そうした中、7月末までという当初の予定どおり、周囲から惜しまれながら、苦渋の決断でベースキャンプは終わりました。

佐地共連から派遣に協力していただいた皆様、また、募金に協力していただいた皆様に改めて御礼申し上げますと共に、今後、ベースキャンプの関わりからの教訓を、いつ起こるとも限らない震災に備え、佐地共連の皆様と今後共有できればと考えます。

### 3. 北波多地域共生交流イベント開催報告 ～真心の家主催～

昨年度から、住民も参加した「地域共生交流イベント」を開催しています。今年は第1回として北部ブロックの「真心の家」が中心となり、他団体の協力も得ながら、平成28年7月17日(日)に開催されています。「地域共生について」の講話、そうめん流しや音楽、すいか割りなどの多数のイベントも催され盛り上がりしました。

佐賀県の方針にもあるように、今後は地域福祉を充実させるためのキーは「住民参加」にあります。これから地域福祉がどうなっていくのか、「出番」と「居場所」のある地域づくりのため、どういう仕かけを行っていくかは、介護保険の改正と合わせ大きな課題です。

今年度も数回、地域交流イベントが企画されますので、また皆様のご支援をお願い致します。

### 4. 平成27年度地域共生ステーションアンケート集計・報告書作成中

昨年度実施の「佐賀県地域共生ステーションの取り組みに関するアンケート調査票」について集計及び報告書を作成しています。

この報告書は、これまでの佐賀県の地域共生ステーション(宅老所・ぬくもいホーム)の取組を振り返ると共に、今後の施策づくりの参考にさせていただくための基礎資料となります。完成時期は9月頃の予定です。

### 5. ブロック情報・予定・事務連絡・その他

#### **中部ブロック** (佐賀市・小城市・多久市・江北町・大町町)

■8月27日(土) 16時～20時 たすけあい佐賀かせ 夏祭りが開催されます。  
参加無料/豪華景品/ビンゴ大会/多久東部太鼓保存会による演奏/おと風ライブ等  
お近くの方は足を運んでみてはいかがでしょうか。

■おあしす地域共生ホームあいあい共催で「中部地区地域交流イベント」予定 **※未定**

■ふくしの家内部研修に、ひがたの里の伊藤もと子氏から「感染予防について」講話  
日時：平成28年8月18日(木) 18:30～ 場所：鍋島シェスト3F

■8月22日(月) 14時 佐地共連中部ブロック会議  
場所：諸富町 有料老人ホームりんごの樹

## **西部ブロック**（武雄市・鹿島市・嬉野市・白石町・太良町）

### ■西部ブロック（嬉野・鹿島・太良）地域共生ステーション連絡会研修

日時：平成28年8月17日 19時～21時

場所：塩田楠風館

内容：「生活リハビリ」 研修担当：ゆたたり、しきなみ

※皆さんふるってご参加ください！！

### ■昨年に引き続き、西部地区地域共生交流イベント予定 ※未定

## **北部ブロック**（唐津市・伊万里市・有田町）

### ■7/17の北波多地区地域共生交流イベント、おつかれさまでした。

## **東部ブロック**（神崎市・吉野ヶ里町・上峰町・鳥栖市・基山町）

### ■鳥栖地区を中心に、鳥栖地区地域共生交流イベント予定 ※未定

※各地区での、地域共生交流イベント開催につきましては事務局と調整をはかりながら、開催日時、内容等つくっていきましょう。

## **事務局**

### ●8月23日（火）13：30～15：30

佐賀県地域共生ステーション連絡会世話人会です。万章繰り合せの上ご出席お願い致します。

### ●28年度会員更新状況

今年度より、会費を年5,000円／1法人、と改定しました。会費の納入がお済でないところはお早目をお願い致します。

### ●認定NPO法人市民福祉団体全国協議会のグループ会員になりました。

連絡会で市民協の会員になりましたので、連絡会から随時市民共のMMニュースも配信します。

### ●会員様の共生や地域づくりの取り組みをお寄せください。

### ●ブロック代表、世話人の皆様、会員の皆様、イベント等の活動・予定など随時ご

報告ください。（別添）活動報告書 随時MMに掲載いたします。

### ●国土交通大臣認定 福祉有償運送（セダン含む）講習会開催！！

「移動サービス認定運転者講習」 移動サービスをはじめませんか！！

第39回移動サービス認定運転者講習会（福祉有償運送大臣認定講習）を9月3日、4日（土日）の両日、さが福祉移動サービス・ネットワークにて開催いたします。デイサービスの安全運転のスキルアップ、また、今後、総合事業がはじまり生活支援の中の移動支援に関心を寄せていただく上でも受講をお勧めしています。さが福祉移動サービス・ネットワーク（ふくしの家 0952-36-6865 又は、ふくしの家HPから申込み用紙をダウンロード）にお申込みください。

## ●事故にはくれぐれもご注意ください。

デイサービス事業所で、内部研修で安全運転講習を企画される場合は、ご連絡ください。

## ●書籍販売（総合事業への取組の参考テキストにどうぞ）

### ◆住民主体の生活支援サービスマニュアル3「居場所・サロンづくり」

公益財団法人さわやか福祉財団 編 1,200円

※10冊入荷しました（あと6冊です）

### ◆住民主体の生活支援サービスマニュアル6「移動・外出支援」

特定非営利活動法人全国移動サービスネットワーク 編 1,200円

※入荷しました。

## ●佐賀県CSO支援自販機を設置しています

佐賀県地域共生ステーション連絡会では、佐賀県と協働し「佐賀県CSO支援自販機」を、コカコーラウエスト様及び西日本ビバレッジ様のご支援により下記に設置しております。

★コカコーラウエスト様自販機 アバンセ1F

★西日本ビバレッジ様自販機 九州シンクロトロン光研究センター2F交流センター

CSO支援飲料水等の購入による売上の一部を自販機設置事業者がCSOに寄付する自販機のこと、連絡会の活動資金に活用させていただいています。社会貢献活動や寄附文化意識の向上にも寄与するものです。施設をご利用の際はCSO自販機をご利用ください。

「コカコーラ・ウエスト様」「西日本ビバレッジ様」ご支援誠に有難うございます。

## 介護保険、最近の情報・動きから

### ■要支援者の受け皿づくり、本気で考えていきましょう！！

介護保険が大きな変化を迎えようとしていることは、すでに皆さんの中でお気づきのことと思います。「いま何をすれば」という声も経営者の中から聞こえています。

要支援の訪問と通所が、29年度移行ゆるやかに市町村事業に移行する予定です。これはこれまでの給付から市町村独自の「事業」になるということで、介護保険のような全国一律のものが出来るイメージではなく、その「地域に合ったもの」を作り上げていく作業に入ることです。

まだまだ発想の転換に時間がかかりますが、既に総合事業へ移行を決めているところで、例えば福岡県の「大川市」「宗像市」「国東市」「糸島市」、大分県では「竹田市」など関わらせていただきましたが、これまでの給付の発想や、人口減の将来の担い手不足に備え、すでに新しい取り組みが必要であることを、特に行政側が意識し、住民と共有することを始めています。

竹田市の場合は、すでに住民の方の覚悟は出来上がっている感さえあり（その仕組みづくりに時間をかけてきたので）、住民参加型の生活支援体制のメニューは全国に先駆け増えるかもしれません。

全国の地域によっては、今後の人口動態によっては、要支援どころか、要介護認定を受けても「サービスがない」という状況が、生まれつつあることを理解しなければなりません。けっして佐賀県も他人事ではなく、そのためにどうしていくかが、新しい地域支援事業（介護予防・日常生活支援総合事業）の中で様々なタイプとして紹介されています。

総合事業の理解は介護保険制度、介護保険事業者が存続する上で、最も重要なカギになるところだといえますが、この作業を地域に落とし込み、形になるのはずっと先であることも分かっている必要があります。大変な作業ですが、介護事業をやる上で、地域とのご縁を切らないで介護や予防をしていく姿は、包括ケアの中でも示されていますし、介護保険の中においても落としこまれていく考え方だといえます。

発想を大きく変え、軽度者をどうしていくかは、事業とどう結びつけていけば良いのか、どの介護事業にも大きく響いていきますので真剣に考え、今から用意していかれることを是非お勧め致します。（事務局）

.....  
～地域福祉推進拠点のネットワーク～

## 佐賀県地域共生ステーション連絡会

〒849-0937 佐賀県佐賀市鍋島三丁目3番20号（鍋島シェストハーモニービル3F）

認定NPO法人市民生活支援センターふくしの家事務局内

TEL：0952-36-6865 FAX：0952-36-6895

メール：[fukushinoie@world.ocn.ne.jp](mailto:fukushinoie@world.ocn.ne.jp)

ホームページ <http://www.fukushinoie.jp>

※メールアドレスが不明なところにはファックスにて送信しております。

※ファックス受信の事業所様は、お手数ですが、上記メールアドレスにご返信ください。

※このMMニュースは、関係行政機関にも配信しています。